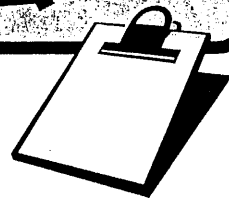


# 第3回 経営講習会

## 実務に活かすキャッシュフロー経営セミナーの開催ご案内



「キャッシュフローこそが経営の真実の姿を表す」と言われ、近年キャッシュフロー経営が注目されています。資金の流れを的確かつ迅速に把握して経営に反映させることは、企業を存続し、成長させるための必須条件です。

本セミナーでは、自社の決算データを実際にパソコンに入力して、キャッシュフロー計算書を作成します。それをもとに経営シミュレーションを行い、キャッシュフローの概念、その重要性和活用方法、経営事項審査との関係などを講習いたします。パソコン操作はサポートスタッフがお手伝いいたしますので、是非ご受講下さいませようご案内申し上げます。

### 開催日時

平成17年3月16日（水）9時30分～16時30分（午前9時～受付開始）

### 場 所

工学院大学28階 第1会議室（新宿区西新宿1-24-2 電話（03）3342-1211）

### 対 象 者

中堅・中小建設業の経営者（後継者含む）、経営幹部、経理担当者など

### 定 員

30社（1社2名様までお申込みできます）

※1社1台パソコンを用意いたします。

※サポートスタッフがお手伝いいたしますので、パソコン操作が苦手な方も、ご安心ください。

※ご都合がつくようでしたら、経営者または経営幹部の方と経理担当者のお2人で受講されることをお勧めします（どなたかお1人でも構いません）。

### ご受講にあたって、用意していただくもの

筆記用具、電卓、直近3期分の経営状況分析申請書と決算書（例えば、変更届の添付資料、様式第十五号「貸借対照表」、第十六号「損益計算書」「完成工事原価計算書」、様式第十七号「利益処分」、様式第二十五号の七「兼業事業売上原価報告書」）

…自社の決算書が用意できない方には、講習会場に決算書のサンプルを用意してあります。

### 講 師

高田 守康氏

（日本マルチメディア・エクイップメント(株)代表取締役）

## 内 容

### 1. 自社のキャッシュフロー計算書の作成

自社決算書をシミュレーターに入力して、キャッシュフロー計算書を作成し、現在の経営状況を確認する。

### 2. 経営状況の分析、改善目標の設定

キャッシュフロー関連指標から自社の経営状況を把握する。

キャッシュフローと経営事項審査の関係、バランスの取れた改善目標の設定、改善プロセスの策定。

### 3. キャッシュフロー経営における意思決定の基本原則

経済性の比較原則、埋没原価、手余りと手不足。

### 4. 資本コストと資金の時間的価値、投資案の評価指標

キャッシュフローの現価（現在価値）、年価、終価、正味現在価値。

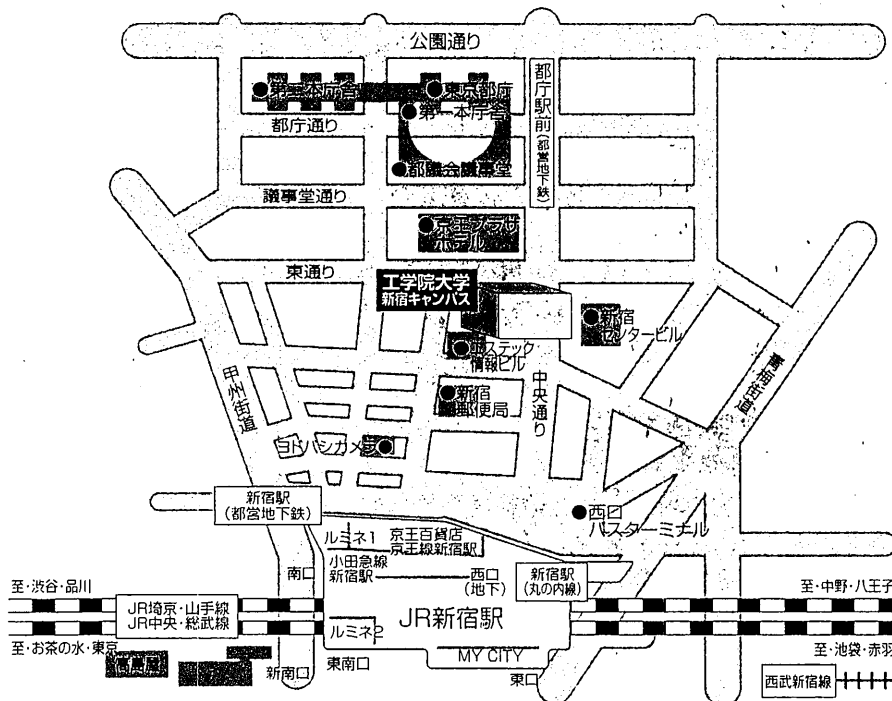
### 5. 質疑応答

## 申 込 み

- ・右記申込み書によりFAX(03-3555-2170)にてお申込みください。
- ・折り返し、受け付けた旨をFAXにて送信いたします。
- ・定員に達した場合などで、お申込みが受け付けられなかった際は、ご連絡いたします。
- ・受講券は発行いたしませんので、当日会場受付にお出でください。

## 会 場

工学院大学28階 第1会議室



JR（山手線・中央線・埼京線）、京王線、小田急線、地下鉄（丸の内線・都営新宿線）「新宿駅」西口下車徒歩5分

## 問い合わせ先

社団法人東京建設業協会 セミナー係（TEL (03) 3552-5656 FAX (03) 3555-2170）  
〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階

各種研修会等のご案内については、東建ホームページ（<http://www.token.or.jp>）に掲載しておりますのでご覧ください。